

別表3) 自然環境管理業務実施基準表

エリア名	植生	目標	必要な作業	実施時期
タヌキの林	スギ・ヒノキ林	多様な林床植物が生育する明るい針葉樹林を育てる	・下草刈り、落ち枝拾い、落ち葉かき、枝打ち	12月～2月
コジュケイの林	雑木林	自由に歩き回れる気持ちのいい雑木林。雑木林都市の景観を維持する	・下草刈り、落ち枝拾い、枝打ち	6月～10月
			・広葉樹については、15～20年ごとに萌芽更新するように間伐を進めていく、落ち葉かき	12月～2月
バッタの原	低茎草本	自然観察、自然体験活動をしやすいように低茎草はらとして維持する。全体を8つの区画に分けて草刈り頻度を変えて植生の変化を管理する	定期的な草刈り	5月～11月
			必要に応じて間伐	適時
		休息空間を確保する	・ベンチ周辺は休息場所として利用できるように、草刈り・枝打ち等適切に管理する	適時
ネイチャーセンター	見本園	希少植物の見本園を維持する	・草刈り、植え替え、水やり等	適時
	施設周辺	設備の維持管理を行う	・受水槽ポンプ室、キュービクル、浄化槽周辺の草刈り	適時
ヒグラシの林	スギ・ヒノキ林	林床が明るいスギ林を育てる 林床植生の多様性を高める	・下草刈り、落ち枝拾い、落ち葉かき、枝打ち	12月～2月
シイの森	シラカシ林、スギ・ヒノキ林	針葉樹と広葉樹の混交林から、常緑広葉樹の大径木林へ移行させる	常緑広葉樹を育てる	通年
カワセミの池	池	ハイドを通して野鳥の観察が出来る	・ハイドと池の間に生える草を刈り取る	5月～11月にかけて 適時
			・水面を覆う水草を除去する	5月～11月にかけて 適時
コムラサキの丘	ススキ原	女化原の景観であったススキ原を維持する	・毎年ススキを刈り取る	7月
			・生長しススキ原に影をつくるようになった樹木を伐採する	適時
コムラサキの丘	園路沿い	明るい草はらに生える草本植生群落を維持する	・草刈り	適時
	園路沿い・池周辺	希少植物の育成	・希少植物保護のための草取り、育成	適時
	園路～池	池にいる動物たちのために、園路を歩く人の姿を隠す	・池周囲に生える草を刈らずに残す	
	池	ハイドを通して野鳥の観察が出来る	・ハイドと池の間に生える草を刈り取る	5月～11月にかけて 適時

別表3) 自然環境管理業務実施基準表

エリア名	植生	目標	必要な作業	実施時期
タマムシの林	スギ・ヒノキ林、クヌギ・コナラ林	クヌギ・コナラを主体として、林下層に次世代の落葉広葉樹を育て複層林とする	・落葉広葉樹の幼樹を育てる	通年
			・落ち葉かき	12月～2月
		林床植生の多様性を維持する	林に影をつくる針葉樹細木の間伐を進める	適時
			・流れ沿いの下草を刈る	5月～11月にかけて 適時
ノウサギの丘	土手	土手は陽地性草本の生育場所として維持する	・草刈り	5月～11月にかけて 適時
			・影をつくる植栽木を剪定する	適時
	アズマネザサやぶ	土手上はウグイス・ノウサギの生息地としてアズマネザサのやぶを維持する	・クズとり、アズマネザサが弱くなってきたら伐採更新する	5月～11月にかけて 適時
	観察舎周り	観察舎及び畑の周辺は、自然観察、自然体験活動をしやすいように低茎草はらとして維持する	・観察舎及び畑周辺の草刈り取り、植栽周りの草刈り	5月～11月にかけて 適時
オトシブミの林	スギ・ヒノキ林	林床が明るい手入れの行き届いた林	・下草刈り、落ち葉かき	8月ほか適時
	雑木林	コナラ・クヌギが生える雑木林の景観を維持する	・下草刈り、落ち葉かき	11月～2月
			・細木の間伐を進める	12月～2月
	アカマツ林	マツ林として大径木のアカマツを育てる	・下草刈り、落ち葉かき ・細木の間伐を進める ・必要に応じて補植	5月～11月にかけて 適時 適時 3月
コブナの流れ	低茎草はら	自然観察、自然体験活動をしやすいように低茎草はらとして維持する	・草刈り	5月～11月にかけて 適時
		明るい水辺環境を維持する	・枝落とし、間伐	適時
		流れへの落ち葉堆積を防ぐ	・広場及び流れの落ち葉かき	11月～1月及び5月～6月
		流れの泥堆積を防ぐ	・スイレン、ナガバオモダカ、クレソン抜き取り	5月～10月にかけて適時
ウグイスの林	雑木林	コナラ・クヌギが生える雑木林の景観を維持する	・下草刈り、落ち葉かき	11月～1月
タケノコの林	マダケ林	密度が疎であるマダケ林を維持する	・雑木林・スギ林に侵入したタケを伐採する	5月～11月にかけて 適時
			・外周道路沿い幅2mの範囲内にあるタケを伐採する	5月～11月にかけて 適時
			・タケ林内の草刈り及びマダケの間伐	5月～11月にかけて 適時

別表3) 自然環境管理業務実施基準表

エリア名	植生	目標	必要な作業	実施時期
アカネズミの林	スギ・ヒノキ林、シラカシ林	スギ・ヒノキ、シラカシの大径木からなる混交林を育てる	・必要に応じて細木の間伐を行う	適時
カッパの沼		園路を歩きやすくする	・落ち葉かき	11月～1月及び5月～6月
		設備の維持管理を行う	・循環ポンプ周りの草刈り	5月～11月にかけて 適時
駐車場隣接スギ林	スギ・ヒノキ林	陽光が林内に差し込む林 散策に気持ちのいい林	・必要に応じて枝打ち、細木の間伐を進める	適時
鹿島神社参道付近	スギ・ヒノキ林、タケ林	見通しいい林を維持する	・マダケの間伐、下草刈り	5月～11月にかけて 適時
園路沿い全般		園路を歩きやすく維持する	・園路に出てきた植物を刈り取る	適時
外周		園外からの不審者の侵入を防ぐ	・垣根を整備する	適時

※全てのエリアについて共通…枯木、折れた木、繁茂した草などが、来園者の安全確保に支障を来す場合、上記の基準に関わらず伐採等により安全を確保して下さい。

※実施時期は目安です。植物の生育状況等により対応して下さい。